



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月13日

上場会社名 株式会社バリューHR 上場取引所 東
 コード番号 6078 URL <https://www.valuehr.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 美智雄
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 藤田 源太郎 TEL 03-6380-1300
 経営企画室管掌
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 2021年8月23日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	2,624	18.5	419	22.5	415	25.5	219	3.8
2020年12月期第2四半期	2,214	4.3	342	△10.3	331	△10.0	212	△12.3

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 113百万円 (△43.3%) 2020年12月期第2四半期 199百万円 (△21.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	18.46	18.30
2020年12月期第2四半期	17.90	17.68

(注1) 前年同四半期と比較して、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が増加している理由については、添付資料の2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の「(1) 経営成績に関する説明」をご参照ください。

(注2) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第2四半期	13,005	3,002	23.0	250.64
2020年12月期	13,815	2,976	21.5	249.67

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 2,995百万円 2020年12月期 2,970百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	7.50	—	10.00	17.50
2021年12月期	—	8.50	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	16.00	24.50

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

(注2) 2021年12月期の期末配当金16円00銭には、記念配当5円00銭が含まれております。今期期首の配当予想では、2020年12月期期末配当金実績から1円増配予定でしたが、記念配当5円00銭と併せて6円の増配となります。

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,440	21.1	940	31.9	900	21.1	547	19.1	46.02

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

注) 詳細は、添付資料の8ページの「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期2Q	12,266,400株	2020年12月期	12,214,400株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	317,110株	2020年12月期	317,062株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期2Q	11,910,091株	2020年12月期2Q	11,840,234株

(注1) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算出しております。

(注2) 期末自己株式数には「従業員向け株式給付信託」が保有する当該株式(2021年12月期2Q 60,000株、2020年12月期 60,000株)が含まれています。また、「従業員向け株式給付信託」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社が約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後の見通し及び前提条件に関しましては、添付資料の3ページを参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは「健康管理のインフラを目指す」を事業ビジョンとして、健康保険組合、企業、個人を対象に、独自のシステムを用いた健康管理サービスと付随する事務代行サービス等を展開しております。当社は、顧客に提供しているこれらのサービスを自社内に取り入れた健康経営の取り組みを評価いただき、健康経営銘柄2021に選定されました。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部地域で4度目の緊急事態宣言が発出されるなど、引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により景気は停滞し、厳しい状況で推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループの事業領域においては、企業の従業員に対する健康管理（健康診断の受診と保健指導の実施、メンタルヘルス対策や過重労働対策など）への取り組みは、安全配慮義務、生産性向上、企業価値向上の観点からも、より一層強化される傾向にあり、企業の働き方改革や健康経営の推進、従業員一人ひとりの労働生産性の維持・向上に向けた健康増進、健康投資への重要性が一層の高まりを見せております。

当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、主にバリューカフェテリア事業におきまして、大型案件の受注により売上が拡大いたしました。また、当第1四半期連結累計期間から継続して、新規及び既存顧客による健康関連サービス利用の受託業務の増加や特定保健指導（ICT面談、等）の受託業務が増加しました。カフェテリアサービスにおきましても、物販による事務取扱手数料収入が増加しております。また、営業利益、経常利益並びに親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、当第1四半期連結累計期間から引き続き、主に売上の増加によるもの等から、各利益においても増加となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,624,379千円（前年同四半期比18.5%増）、営業利益は419,157千円（同22.5%増）、経常利益は415,917千円（同25.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は219,966千円（同3.8%増）となりました。

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

バリューカフェテリア事業

当事業につきましては、独自に開発したバリューカフェテリア®システムを用いて、健康保険組合の保健事業（福利厚生事業）のトータル的な運営支援並びに企業の福利厚生の省力化と効果的運営支援を提供しております。当事業は健康管理に付随する事務代行サービス、並びに健診機関への業務支援サービス等で構成されております。

当第2四半期連結累計期間は、主にバリューカフェテリア事業におきまして、大型案件の受注により売上が拡大いたしました。また、当第1四半期連結累計期間から継続して、新規及び既存顧客による健康関連サービス利用の受託業務の増加や特定保健指導（ICT面談、等）の受託業務が増加しました。カフェテリアサービスにおきましても、物販による事務取扱手数料収入が増加しております。これにより、売上高は2,046,396千円（前年同四半期比19.2%増）、営業利益は651,538千円（同24.6%増）となりました。

HRマネジメント事業

当事業につきましては、健康保険組合の新規設立・分割・合併支援のコンサルティング及び人材派遣やBPOサービス等の業務で構成されております。

当第2四半期連結累計期間は、前期に受注した健康保険組合の設立支援コンサルティングの継続対応に加え、新規設立の健康保険組合運営支援業務等の受注が増加しました。さらにBPOサービス、電子申請、検認代行サービス等の受注も順調に伸びました。これにより、売上高は577,982千円（前年同四半期比16.2%増）、営業利益は146,179千円（同21.0%増）となりました。

当社グループでは、関係各所との情報連携やIR・PR活動を注力すると共に、当社グループの強みである健康管理サービスと健保設立・運営支援のワンストップソリューションを提供するリーディングカンパニーとしての地位を一層強固なものとし、「バリューHRクレド」にも掲げておりますとおり、顧客への絶対的なサービスの提供を目指してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は3,020,229千円(前連結会計年度末は3,667,845千円)となり、647,615千円減少しました。これは、現金及び預金が827,492千円減少したことと、売掛金が40,723千円、その他流動資産に含まれるリース投資資産が65,000千円及び短期貸付金が54,545千円増加したことが主な要因です。固定資産は9,985,397千円(前連結会計年度末は10,147,811千円)となり、162,414千円減少しました。これは、その他有形固定資産に含まれる工具器具等が41,737千円増加したことと、投資その他の資産に含まれる投資有価証券が153,581千円減少したことが主な要因です。これらの結果、総資産は13,005,627千円(前連結会計年度末は13,815,656千円)となり、810,029千円減少しました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は2,993,845千円(前連結会計年度末は3,951,150千円)となり、957,305千円減少しました。これは、支払代行業務の繁忙期を過ぎたことにより預り金が1,000,510千円減少したことと、短期借入金が67,074千円、株式給付引当金が48,461千円増加したことが主な要因です。固定負債は7,009,726千円(前連結会計年度末は6,887,613千円)となり、122,112千円増加しました。これは、事業用固定資産取得のための新規借入等により長期借入金が120,367千円増加したことが主な要因です。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は3,002,055千円(前連結会計年度末は2,976,892千円)となり、25,163千円増加しました。これは、主にその他有価証券評価差額金が106,554千円減少したことと、親会社株主に帰属する四半期純利益219,966千円、配当金119,573千円の支払い等によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ578,235千円増加し、1,891,518千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は513,560千円(前年同四半期は1,033,231円の使用)となりました。これは主に、預り金の減少及び法人税等の支払額によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は411,705千円(前年同四半期は460,014千円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出及び無形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は97,773千円(前年同四半期は442,318千円の獲得)となりました。これは主に長期借入れによる収入と長期借入金の返済による支出及び配当金の支払いによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想においては、今後の新型コロナウイルス感染症拡大の状況や終息時期によっては、予想の前提と異なった状況が生まれ、当社グループの業績に予想を超えた影響を及ぼす可能性があります。業績予想の修正が必要となった場合には速やかに公表する予定です。つきましては、現時点での連結業績予想は2021年2月12日に公表した内容から据え置いております。

*「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,719,011	1,891,518
売掛金	473,272	513,995
商品	1,521	1,591
仕掛品	4,291	3,966
貯蔵品	35,771	28,157
その他	433,976	580,999
流動資産合計	3,667,845	3,020,229
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,539,194	2,544,718
機械及び装置(純額)	34,545	31,477
土地	6,279,626	6,279,626
その他(純額)	118,453	160,191
有形固定資産合計	8,971,820	9,016,013
無形固定資産	343,015	354,882
投資その他の資産	832,975	614,501
固定資産合計	10,147,811	9,985,397
資産合計	13,815,656	13,005,627
負債の部		
流動負債		
買掛金	60,848	69,195
短期借入金	456,737	523,812
未払法人税等	135,707	148,895
預り金	1,771,533	771,023
株式給付引当金	-	48,461
その他	1,526,323	1,432,457
流動負債合計	3,951,150	2,993,845
固定負債		
長期借入金	6,661,468	6,781,836
株式給付引当金	27,371	-
その他	198,773	227,890
固定負債合計	6,887,613	7,009,726
負債合計	10,838,764	10,003,571
純資産の部		
株主資本		
資本金	542,542	557,962
資本剰余金	610,378	625,799
利益剰余金	1,992,620	2,093,013
自己株式	△341,398	△341,490
株主資本合計	2,804,142	2,935,285
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	166,284	59,730
その他の包括利益累計額合計	166,284	59,730
新株予約権	1,862	2,568
非支配株主持分	4,602	4,471
純資産合計	2,976,892	3,002,055
負債純資産合計	13,815,656	13,005,627

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	2,214,030	2,624,379
売上原価	1,368,246	1,609,271
売上総利益	845,783	1,015,108
販売費及び一般管理費	503,698	595,950
営業利益	342,085	419,157
営業外収益		
受取利息	5	502
受取配当金	3,627	3,613
助成金収入	-	8,936
補助金収入	6,250	600
投資有価証券売却益	938	-
その他	2,135	4,554
営業外収益合計	12,956	18,207
営業外費用		
支払利息	19,689	21,248
その他	4,036	198
営業外費用合計	23,725	21,446
経常利益	331,317	415,917
特別損失		
固定資産除却損	-	38,050
事務所移転費用	-	20,013
特別損失合計	-	58,063
税金等調整前四半期純利益	331,317	357,854
法人税等	119,309	138,019
四半期純利益	212,008	219,835
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	△131
親会社株主に帰属する四半期純利益	212,008	219,966

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	212,008	219,835
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,330	△106,554
その他の包括利益合計	△12,330	△106,554
四半期包括利益	199,677	113,280
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	199,677	113,411
非支配株主に係る四半期包括利益	-	△131

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	331,317	357,854
減価償却費	84,346	140,550
敷金及び保証金償却額	1,984	79
株式報酬費用	-	650
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	4,211	21,089
受取利息及び受取配当金	△3,632	△4,116
助成金収入	-	△8,936
補助金収入	△6,250	△600
支払利息	19,689	21,248
投資有価証券売却損益 (△は益)	△938	-
固定資産除却損	-	38,050
売上債権の増減額 (△は増加)	△23,827	△40,723
たな卸資産の増減額 (△は増加)	9,727	7,868
リース債務の増減額 (△は減少)	△4,884	74,577
リース投資資産の増減額 (△は増加)	4,407	△65,000
仕入債務の増減額 (△は減少)	△66,331	8,346
預り金の増減額 (△は減少)	△1,194,409	△1,000,510
その他	7,089	67,888
小計	△837,501	△381,682
利息及び配当金の受取額	3,632	4,116
利息の支払額	△19,655	△20,966
法人税等の支払額	△185,956	△126,052
助成金の受取額	-	10,425
補助金の受取額	6,250	600
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,033,231	△513,560
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△532,073	△382,791
無形固定資産の取得による支出	△63,456	△70,837
投資有価証券の取得による支出	△14,777	-
投資有価証券の売却による収入	146,253	-
敷金及び保証金の差入による支出	△929	△742
敷金及び保証金の回収による収入	-	37,861
預り保証金の返還による支出	-	△3,522
預り保証金の受入による収入	4,968	8,327
投資活動によるキャッシュ・フロー	△460,014	△411,705
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	63,332	△40,000
長期借入れによる収入	560,948	399,716
長期借入金の返済による支出	△72,310	△172,274
ストックオプションの行使による収入	6,408	30,237
新株予約権の発行による収入	3,168	660
自己株式の売却による収入	84,000	-
自己株式の取得による支出	△84,000	△91
配当金の支払額	△118,319	△119,565
その他	△908	△908
財務活動によるキャッシュ・フロー	442,318	97,773
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,050,927	△827,492
現金及び現金同等物の期首残高	2,364,210	2,719,011
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,313,283	1,891,518

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	バリューカフエ テリア事業	HRマネジメン ト事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,716,589	497,440	2,214,030	-	2,214,030
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	1,716,589	497,440	2,214,030	-	2,214,030
セグメント利益	523,078	120,857	643,936	△301,850	342,085

(注) 1. セグメント利益の調整額△301,850千円は、各報告セグメントに配賦不能な全社費用であり、当社の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	バリューカフエ テリア事業	HRマネジメン ト事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,046,396	577,982	2,624,379	-	2,624,379
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	2,046,396	577,982	2,624,379	-	2,624,379
セグメント利益	651,538	146,179	797,718	△378,561	419,157

(注) 1. セグメント利益の調整額△378,561千円は、各報告セグメントに配賦不能な全社費用であり、当社の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。